

広島・長崎被爆70周年

核のない未来を！ 世界核被害者フォーラム

日時：11月21日（土）－23日（月）

会場：広島・国際会議場・ヒマワリ

主催：世界核被害者フォーラム実行委員会

2015「世界核被害者フォーラム」プログラム・日程（全同時通訳付き）

第1日 11月21日（土） 国際会議場ヒマワリ

8:30 資料館、平和公園見学（案内：山根美智子 WFC 理事長）

9:30 原爆慰霊碑献花

10:00-11:45

<開会セッション> 司会：渡部朋子

開会の言葉：青木克明 世界核被害者フォーラム実行委員会・共同代表

歓迎の挨拶：平岡 敬 元広島市長／世界核被害者フォーラム実行委員会・顧問

基調提案：森瀧春子 世界核被害者フォーラム実行委員会・事務局長

講師紹介：嘉指信雄 世界核被害者フォーラム実行委員会・共同代表

基調講演 I：ティルマン・ラフ博士 Tilman Alfred Ruff

ICAN 議長（創設者）／IPPNW 共同代表／メルボルン大学準教授

演題：ウィ キャン：健全な持続可能な未来は核なしで初めて可能だ

連帯メッセージ：アレックス・ローゼン博士／ドイツ IPPNW 副会長（ビデオ）

特別報告：内藤淑子 広島被爆者／ノーモアヒバクシャ訴訟団団長

昼食 11:45-12:45

<セッション-1> 核サイクル被害現場からの報告

ウラン採掘、核実験、広島・長崎原爆被爆、原発事故、原発労働、劣化ウラン兵器による被害の実相

12:45-13:45

[1] ウラン採掘

コーディネーター

：アンエリス・ルアレン Ann-elise Lewallen カルフォルニア大准教授

：森瀧春子 世界核被害者フォーラム事務局長

スピーカー

1) ペトゥーチ・ギルバート Petuuche Gilbert（米ウラン鉱山先住民）

2) アシッシ・ビルリ Ashish Birulee インド・ジャドゴダ・ウラン鉱山・放射能
反対同盟

13:50-15:20

[2] 核実験

コーディネーター

- : 竹峰誠一郎 明星大学人文学部人間社会学科 准教授
- : 田崎 昇 核兵器廃絶地球市民集会実行委員会長崎・事務局長

スピーカー

- 1) ロザニア・アルフレッド・ベネット Rosania A. Bennett
マーシャル諸島アイルック環礁 NGO「REACH-MI」代表
- 2) カリナ・レスター
南オーストラリア州 ククサムラ族 英核実験被害者
豪州非核連合 (Australia Nuclear-Free Alliance, ANFA)
- 3) アニワル・トフティ Enver Tohti
中国核実験被害者 英国在住 ロプノール・プロジェクト

15:25-16:25

[3] 広島・長崎原爆被爆

コーディネーター

- : 青木克明 世界核被害者フォーラム共同代表
- : 森口 貢 長崎の証言の会事務局長

スピーカー

- 1) 高東征二 広島被爆者 「黒い雨」集団訴訟の原告
- 2) 築城昭平 長崎被爆者 2013年長崎平和記念式典で「被爆者の誓い」
- 3) 沈鎮泰 (シム・ジンテ) Sim Jintae 韓国原爆被害者協会 陝川支部支部長

休憩 16:25-16:40

16:40-18:20

[4] 原発事故／原発労働 (チェルノブイリ・福島)

コーディネーター

- : 湯浅一郎 NPO 法人ピース・デポ副代表
- : 白石 草 NPO 法人 Our Planet TV

スピーカー

- 1) アレキサンダー・ヴェリキン Alexander Velikin (ロシア・リクビダートル)
- 2) アントン・ヴドヴィチェンコ Anton Vdovichenko
ロシア・チェルノブイリ原発事故被害支援 NGO ラディミチ代表
- 3) 福島原発事故被害者 長谷川健一 福島原発事故被害者団体連絡会共同代表

コメンテーター:

- 井戸川克隆 福島県双葉町前町長

18:25-19:25

[5] 核廃棄物利用・劣化ウラン弾

コーディネーター

：佐藤真紀 NPO 法人日本イラク医療支援ネットワーク JIM-NET 事務局
：豊田直巳 フォトジャーナリスト

スピーカー

- 1) 伴英幸 原子力資料情報室共同代表
- 2) ジャワッド・アルーアリ医師 Dr.Jawad Al-Ali イラク保健省癌医療顧問
カリーム・アブドゥルサダ・アブドゥ・アーメド医師
Dr. Kareem Abdulsada Abd Ahmed イラク・バスラがん予防センター長

19:30 歓迎レセプション 司会：木原省治 原発はごめんだヒロシマ市民の会代表
：山根美智子 ワールド・フレンドシップセンター理事長
：メリ・ジョイス ピースボート国際担当 通訳

歓迎挨拶 秋葉忠利前広島市長
篠笛演奏 演奏者「こと」

第2日 11月22日(日) 国際会議場ヒマワリ

9:00-11:00

<セッション-2> ヒバクに関する科学

コーディネーター

：鎌田 七男 広島大学名誉教授 広島原爆被爆者援護事業団理事長
：振津かつみ 兵庫医科大学 ICBUW チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西

スピーカー

- 1) 朝長万左男 長崎原爆病院名誉院長
- 2) アナトリー・チュマク Anatolli Chumak
ウクライナ国立放射線医学研究センター副所長
ウクライナ・チェルノブイリ25年国家報告書作成責任者
- 3) 床次眞司弘前大教授(弘前大学被ばく医療総合研究所 床次研究室)
- 4) 星正治広島大名誉教授

コメンテーター：

松井英介 岐阜環境医学研究所・座禅洞診療所長

休憩 11:00-11:10

11:10-12:20

< 特別セッション >

コーディネーター：沢田正 世界核被害者フォーラム事務局次長
講師紹介：沢田正事務局次長

基調講演 小出裕章氏 元京都大学原子炉実験所助教

演題：「あらゆる核利用は、いわれなき犠牲をしわ寄せする」

小出さんを囲んでのラウンドテーブル

- ・クマール・スンダラム Kumar Sundaram (インド核軍縮平和連合 CNDP)
- ・アナトリー・チュマク Anatolli Chumak ウクライナ国立放射線医学研究センター副所長
- ・豊永恵三郎 広島被爆者 韓国の原爆被害者を救援する市民の会

12:20-13:30 昼食

13:30-16:00

<セッション-3> 核兵器禁止・劣化ウラン兵器禁止キャンペーン

コーディネーター：篠原 収 広島女学院大教授
：中村桂子 長崎大核兵器廃絶研究センター准教授

- 1) メアリー・ディクソン Mary Dickson
米：ダウン・ウィンダーズ Director of Creative Service
- 2) 川崎哲 ピースボート共同代表 ICAN 運営委員
- 3) ティルマン・ラフ Tilman Ruff ICAN 共同代表 IPPNW 共同代表
- 4) 大久保賢一 日本反核法律家協会事務局長
- 5) マンフレート・モーア Manfred Mohr ICBUW 独弁護士

休憩 16:00-16:15

16:15-17:45

<セッション-4> 反核利用キャンペーン（ウラン採掘・原発・核燃料サイクル）セッション

コーディネーター：木原省治 原発はごめんだヒロシマ市民の会代表
：戸田清 長崎大学環境学部教授／環境社会学

- 1) 武藤類子 福島原発告訴団団長
- 2) クマール・スンダラム Kumar Sundaram インド核軍縮平和連合 CNDP
- 3) シュリプラカッシュ インド・ジャドゥゴダ：『ブッダの嘆き』監督

18:00-19:00 国際会議場・ヒマワリ

<映像ドキュメンタリー上映会>：「インド・アメリカのウラン鉱山被害」初公開
シュリプラカッシュ監督（スピーカーとして招聘ゲスト）

17:50-20:00

(I) 世界放射線被害者人権憲章起草委員会（国際会議場:会議運営事務室）

コーディネーター：足立修一 日本反核法律家協会
：嘉指信雄 世界核被害者フォーラム共同代表

- ・浦田賢治（早稲田大学名誉教授）
- ・マンフレート・モーア（ICBUW 独弁護士）
- ・今中哲二（京都大学原子炉実験所助教）
- ・佐々木猛也（日本反核法律家協会会長）

- ・大久保賢一（日本反核法律家協会事務局長）
 - ・川崎 哲（ICAN 運営委員・日本核兵器廃絶 NGO 連絡会共同世話人）
 - ・振津かつみ（ICBUW チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西）
 - ・平野伸人（在外被爆者支援連絡会共同代表）
 - ・鎌田七男（元広島大学原爆放射能医科学研究所長）
 - ・武藤類子（福島原発告訴団団長）
 - ・アンエリス・ルアレン（カルフォルニア大準教授 先住民族の核被害研究）
 - ・ティルマン・ラフ（ICAN 共同代表 IPPNW 共同代表）
 - ・メアリー・ディクソン（米：ダウン・ウィンダーズ Director of Creative Service）
 - ・アナトリー・チュマク（ウクライナ国立放射線医学研究センター副所長）
 - ・佐藤真紀（NPO 法人日本イラク医療支援ネットワーク JIM-NET 事務局長）
 - ・実行委員会（青木克明、舟橋喜恵、木原省治、沢田正、森瀧春子）
 - ・メリ・ジョイス（ピースボート）・・・通訳担当
- (メールで参加の委員)
- ・スティーブン・リーパー（元広島平和文化センター理事長・・・英訳担当）

第 3 日 11月23日（月・祝） 国際会議場ヒマワリ

<セッション-5> 今後の核被害者ネットワークをどう築いていくか

コーディネーターチーム

- ：嘉指信雄 世界核被害者フォーラム共同代表
- ：木原省治 原発はごめんだヒロシマ市民の会代表
- ：佐藤真紀 JIM ネット
- ：振津かつみ ICBUW チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西
- ：森瀧春子 世界核被害者フォーラム事務局長

9:30-10:30 全体討議－Ⅰ 各9セッションからの報告

10:30-12:00 全体討議－Ⅱの1

昼食 12:00-13:30

13:30-14:30 全体討議－Ⅱの2

14:30-15:00

<閉会セッション> 司会:中嶋典子実行委員

1. 「世界放射線被害者人権憲章」提案／採択 足立修一 人権憲章委員会コーディネーター
2. 特別アピール・福島原発事故関連 提案／採択 沢田正世界核被害者フォーラム事務局次長
3. 閉会の言葉：朝長万左男 世界核被害者フォーラム共同代表

***同時開催** 会場：国際会議場・ヒマワリ

● **ポスター展：世界のヒバクシャ展**

* 原版ドイツ IPPNW 作成、日本語訳付き

* 世界 50 ケ所の核被害地の調査報告 A1 版 52 組展示

* 日本語翻訳版冊子同時販売（実行委員会翻訳チーム翻訳）

● **インド・ジャドゥゴダ・ウラン鉱山被害写真展**

* 撮影 インド アシッシ・ビルリ（スピーカーとして招聘ゲスト）